

青年海外協力隊の活動学ぶ

JICAの山縣さん出前講座

黒石中

黒石中（水野修校長）
でこのほど、パプアニュー
ーギニアで子どもたちに
の山縣亮介さん（25）



生徒の質問に答える山縣さん（左、黒石中で）

周南市出身の出前講座
が開かれた。2年生12
7人が活動内容や現地の
文化、子どもたちの生活
の様子を聞き、国際協力
について理解を深めた。

山縣さんは山口大教育
学部を卒業後、同協力隊
の「青少年活動」隊員と
して同国に赴任。オロ州
ポポンデッタ市の小学生

に質の高い学力を身に付
けてもらおうと、マス計
算の指導、音楽を用いた
英語の授業など工夫を凝
らした。任期は2019

年7月から21年7月まで
の予定だったが、新型コ
ロナの影響で、3月に一
時帰国。任期中にもう一
度渡航したいと願いなが

ら、現在は日本で、出前
講座やボランティア活動
を行っている。

生徒たちは、発展途上
国の子どもたちが、身を
守るために識字の習得を

目指していることや、学
校の設備が充実していな
い環境で勉強をしている
ことを真剣な表情で聞い
た。授業の後半では、J
ICA（国際協力機構）
で活動している人たちの
職種や、やりがいについ
て質問する場面もあっ
た。

杉本流己君は「JICA
Aの職種は教師だけだと
思っていたが、スポーツ
のコーチなど幅広くあっ
て驚いた。これからは世
界の貧困について考えた
り、まだ知らない人に伝
えたい」と話した。